

## 小平市家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行実施計画について

### 1 家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行の背景等

小平市では、最終処分場の延命措置やごみ処理施設更新に伴う、施設周辺住民への配慮や、費用削減のために施設規模を小さくする必要があることなどから、これまで以上にごみを減量する必要が生じており、平成26年3月に策定した「小平市一般廃棄物処理基本計画（以下「基本計画」という。）」において、家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行を重点施策のひとつとして位置付けています。また、小平市廃棄物減量等推進審議会では、平成28年4月の答申にて、「基本計画に基づき、平成31年度の実現に向けて検討・準備を進めるべき」としております。

さらに、課題であった全量の容器包装プラスチックの資源化が、「小平・村山・大和衛生組合資源物中間処理施設」建設により実現する見通しが立ったことや、新しい焼却施設の更新に伴う、工事期間中の他団体へのごみ処理の支援要請が不可欠となることから、平成29年4月に、「家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行」についての基本方針を策定し、平成31年度を目途に実施することとしております。

本実施計画においては、家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行について、実施時期、有料化の対象範囲や除外する範囲、手数料負担の仕組みなど、その実施内容を定めました。

### 2 計画の位置づけ

家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行については、基本計画の中で位置付けられており、実施については、小平市第三次長期総合計画及び小平市環境基本計画等との整合性を図りました。

### 3 実施の時期

平成31年4月1日から実施します。

### 4 計画策定体制

#### (1) 小平市廃棄物減量等推進審議会

計画の内容について、答申を受けました。

#### (2) 市民からの意見・要望の収集

実施計画（素案）を作成し、市報（特集号）やホームページなどにより広く公表し、市民意見公募手続（パブリックコメント）及び市民説明会を開催しました。

#### (3) 庁内体制

家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行に係る事務は、環境部資源循環課が行い、円滑な移行を図るため、庁内委員会を設置し、関係各課と調整しました。

## 5 実施計画の概要

### (1) 家庭ごみ有料化及び戸別収集の目的と効果

#### ① 実施の経緯

国の動向、東京都・多摩地域の動向、小平市における経緯

#### ② 実施の目的

意識の変化によるごみの減量や3Rの推進、負担の公平性の確保、ごみ処理に係る経費の削減

#### ③ ごみ処理の現状と課題

小平市のごみ量、負担金の削減、環境負荷や地域の負担の軽減、リデュースの推進、リサイクルの推進

#### ④ 家庭ごみ有料化の実施状況と効果

実施状況、ごみ減量効果、ごみ減量効果の持続

### (2) 小平市が実施する家庭ごみ有料化及び戸別収集のあり方

#### ① 家庭ごみ有料化の方法

##### ア 実施時期

平成31年4月1日から実施します。

##### イ 対象範囲

家庭ごみ有料化の対象を、「燃えるごみ」、「燃えないごみ」及び「容器包装プラスチック」とします。

##### ウ 手数料負担の仕組み

料金体系は、「単純従量制」を採用します。また、手数料の徴収方法は、「指定袋制」を採用します。

##### エ 手数料の設定

「燃えるごみ」及び「燃えないごみ」を2円/ℓ、「容器包装プラスチック」を1円/ℓとします。

##### オ 小平市の指定袋の仕様

ごみの種別により、黄色、乳白色、青色の3色・11種類の指定袋を作成します。指定袋の大きさは、5ℓ、10ℓ、20ℓ、40ℓの4種類を作成します。ただし、容器包装プラスチックについてはかさばるため、5ℓ袋は作成しません。

##### カ 減免措置

家庭ごみ有料化は、市民の新たな経済的負担を伴うため、社会的配慮が必要な世帯に対して、経済的負担の軽減を考慮し、手数料を減免します。

##### キ 手数料収入の使い道

特定財源として運用し、家庭ごみ有料化及び戸別収集に伴う経費や3Rの推進施策に活用することとします。

## ② 戸別収集の方法

### ア 実施時期

平成31年4月1日から実施します。

### イ 実施方法

全ての品目について、ごみ・資源を出す場所が、集積所から各戸の敷地内に変更となります。ただし、建物単位の排出になりますので、集合住宅については、敷地内の集積所への排出に変更はありません。

### ウ 期待される効果

- ・排出者責任の明確化と排出マナーの向上
- ・ごみ出しが困難な世帯へのサービス向上
- ・街の美観の向上
- ・地域の負担の軽減

### エ 課題への対応

- ・収集経費の増加への対応
- ・収集事業者への意識付け
- ・集積所の取り扱い

## ③ 円滑な実施に向けた取組

### ア 新たな収集体制の構築

- ・収集頻度の見直し
- ・地区割りの細分化

### イ 市民への周知啓発の徹底

### ウ 市民との協働

### エ ごみ減量のための併用施策の拡充

- ・容器包装プラスチックの全量資源化
- ・小型家電リサイクルの促進
- ・陶磁器リサイクルの促進
- ・雑がみリサイクルの促進
- ・生ごみの減量（食物資源循環）の促進
- ・事業者との連携によるごみ減量施策の促進

### オ 不法投棄と不適正排出への対応

### カ 情報公開

### キ 評価と見直し

## ④ 今後のスケジュール

## 6 実施計画（素案）に係るパブリックコメントの実施結果

### (1) 期間

平成29年10月12日（木）から同年11月10日（金）まで（30日間）

### (2) 意見応募数

195名437件

## (3) 意見等への対応状況

反映	18件
反映済み	34件
参考	376件
反映しない	9件

## ※実施計画に「反映」する意見

- ・対象品目と無料品目の区別についての表記の工夫。
- ・指定袋について、カラス被害を軽減する加工の導入、並びに燃えるごみ用及び燃えないごみ用を区別し2種類から3種類へ変更。
- ・家庭ごみ有料化及び戸別収集の案内看板を集積所に設置。
- ・各世帯の排出場所について、調査の実施及びきめ細かな対応。
- ・手数料収入と必要経費の見込み額を記載。

## (4) 意見の分類 (件数)

大分類	中分類	小分類	件数 (件)	
家庭ごみ有料化・戸別収集	家庭ごみ有料化 (193件)	手数料・負担額	29	
		対象範囲・分別	47	
		指定有料袋	12	
		その他実施方法	17	
		目的・効果	69	
		拡大生産者責任	14	
		食物資源	3	
		集団回収	2	
	戸別収集 (126件)	実施方法	57	
		目的・効果	29	
		鳥獣対策	17	
		集積所の取扱	16	
		収集時間	7	
		その他 (118件)	経費・収支見込み	13
	収集頻度	15		
	不法投棄・不適正排出	18		
	ごみ処理施設	8		
	周知・案内	25		
	説明会・パブコメ実施方法	12		
	出前講座	2		
	その他	25		
	合計			437

7 実施計画（素案）に係る市民説明会の実施結果

(1) 期間・会場

平成29年10月24日（火）～同年11月4日（土） 健康センター・全公民館 全12回

【市民説明会の期間・会場】

日程	会場	参加者数（名）
10月24日（火） 夜間	健康センター	41
10月27日（金） 午前	上宿公民館	91
10月27日（金） 午後	大沼公民館	114
10月28日（土） 夜間	小川西町公民館	77
10月29日（日） 午後	小川公民館	57
10月29日（日） 夜間	花小金井南公民館	21
10月30日（月） 夜間	なかまちテラス	51
10月31日（火） 午前	花小金井北公民館	85
11月1日（水） 夜間	津田公民館	63
11月3日（金・祝） 午前	上水南公民館	82
11月4日（土） 午後	鈴木公民館	110
11月4日（土） 夜間	中央公民館	51
<b>合計</b>		<b>843</b>

※午前：午前10時～11時30分 午後：午後2時～3時30分 夜間：午後7時～8時30分

(2) 参加者からの意見数

166名290件

(3) 意見等への対応状況

反映	21件
反映済み	43件
参考	222件
反映しない	4件

※実施計画に「反映」する意見

- ・対象品目と無料品目の区別についての表記の工夫。
- ・指定袋について、視覚障がい者が手触りで判別できる加工及びカラス被害を軽減する加工の導入、並びに燃えるごみ用及び燃えないごみ用を区別し2種類から3種類へ変更。
- ・各世帯の排出場所について、調査の実施及びきめ細かな対応。
- ・収集地区について、5地区に細分化の明記。
- ・手数料収入と必要経費の見込み額を記載。

## (4) 意見の分類 (件数)

大分類	中分類	小分類	件数 (件)	
家庭ごみ有料化・戸別収集	家庭ごみ有料化 (115件)	手数料・負担額	11	
		対象範囲・分別	47	
		指定有料袋	18	
		その他実施方法	13	
		目的・効果	8	
		拡大生産者責任	7	
		食物資源	8	
		集団回収	3	
	戸別収集 (80件)	実施方法	45	
		目的・効果	3	
		鳥獣対策	18	
		集積所の取扱	6	
		収集時間	8	
	その他 (95件)	経費・収集見込み	16	
		収集頻度	11	
		不法投棄・不適正排出	22	
		ごみ処理施設	3	
		周知・案内	15	
		説明会・パブコメ実施方法	8	
		出前講座	2	
		その他	18	
	合計			290

## 8 出前講座・要望等 ※平成30年1月末日時点

これまでに市民説明会、出前講座、イベント、問合せ等で市民に説明した人数は、**合計延べ2,474名**です。市民説明会以外の市民への説明の概要や、各団体からの要望の概要については、下記のとおりです。

- (1) 市民団体からの質問・要望書・・・4団体40件
- (2) その他質問・要望書（メール・指定用紙等）・・・28名
- (3) 電話・窓口での問合せ・・・194名
- (4) 出前講座等（イベント含む）・・・30回1,409名

※次ページのとおり

出前講座等実施状況

	日付	説明形式	団体名	実施場所	人数(名)
平成 29 年	6月27日	その他	子育てママ説明	市役所	15
	7月11日	デリバリー	政治知りたい、確かめ隊	なかまちテラス	12
	7月21日	デリバリー	小平社会保障推進協議会	中央公民館	22
	9月30日	出前講座	小平第三小学校青少対	小平市立第三小学校	111
	9月30日 ～10月10日	その他	全自治会長周知	市内全自治会長宅	370
	10月9日	その他	小平わいわいバザール	小平特別支援学校	10
	10月12日 ～11月10日	その他	その他個人・団体	市内全域	89
	10月25日	出前講座	小平団地の有志メンバー	小平団地集会所	9
	10月28日	出前講座	なごみ会(小川東町)	坂北公会堂(小川東町)	14
	10月28日	出前講座	南台自治会(小川町)	上水新町地域センター	24
	11月5日	出前講座	鷹の台2号団地自治会(津田町)	自治会集会所	17
	11月5日	出前講座	鷹の台団地小平自治会(上水新町)	小川公民館	12
	11月7日	出前講座	中島町AP自治会(中島町)	都営住宅集会所	26
	11月12日	出前講座	小平団地自治会(喜平町)	団地内 第4集会所	98
	11月18日	出前講座	小平・環境の会	中央公民館	20
	11月22日	出前講座	その他個人・団体	小川町1丁目	15
	11月24日	その他	その他個人・団体	中央公民館	16
	11月30日	出前講座	三星住宅自治会(津田町)	都営津田町1丁目 アパート集会所	22
	12月3日	出前講座	鈴の木台自治会(鈴木町)	天神地域センター	30
	12月16日	出前講座	学園東町自治会(学園東町)	学園東町地域センター	38
12月23日	出前講座	西都保健生協小平協議会 大沼・天神支部 さしすせそ班	大沼公民館	17	
平成 30 年	1月13日	出前講座	ガーデンズバツハ管理組合理事会	マンション集会所	13
	1月15日	その他	その他個人・団体	中央図書館	32
	1月17日	出前講座	公明党支部会	天神地域センター	70
	1月21日	出前講座	萩山自治会(小川東町)	小川東町地域センター	65
	1月24日	出前講座	金剛山歌劇団	金剛山歌劇団練習場	40
	1月24日	出前講座	公明党支部会	学園西町地域センター	65
	1月28日	出前講座	よしの自治会(小川西町)	小川西町公民館	65
	1月28日	出前講座	若葉会自治会(仲町)	小川東町地域センター	12
	1月31日	出前講座	公明党支部会	西武信金小平支店 人材支援センター	60

合計 1,409名